

棚卸管理システム 操作マニュアル

棚卸管理システムの各操作方法等についてご説明します。

目次

0. はじめに

1. 総合メニュー

1-1. 商品在庫管理

1-2. 印刷

1-3. データ入出力

1-4. システム設定

1-5. 終了

2. 商品在庫管理

2-1. 商品在庫データの登録

2-2. 商品の入荷

2-3. 商品の出荷

2-4. 商品の棚卸

3. 印刷

3-1. 在庫棚卸リストの印刷

3-2. 過剰在庫リストの印刷

3-3. 滞留在庫リストの印刷

3-4. バーコードの印刷

3-5. QRコードの印刷

3-6. バーコード一覧表の印刷

4. データ入出力

4-1. 商品在庫データの入力

4-2. 商品在庫データの出力

4-3. Android 端末向けデータの出力

5. システム設定

5-1. 共有フォルダの設定

5-2. コード名称の設定

5-3. レシートプリンタの設定

5-4. バージョン情報

5-5. ライセンス登録

5-6. 棚卸直前クリア(前回棚卸データの全消去)

5-7. 本運用直前クリア(デモデータの全消去)

6. 共有フォルダに置かれるデータについて

7. EPSON サーマルレシートプリンタドライバ設定

0. はじめに

○本システムは、商品の入荷・出荷・棚卸処理をバーコードリーダーやスマートフォン(Android 端末)を活用して効率よく行うことができるアプリケーションです。

○商品についているJANコード以外にも、独自の商品コードをバーコードやQRコードにしてサーマルレシートプリンタから印刷して利用することができます。

○倉庫など遠隔の場所での棚卸作業を Android 端末に商品在庫データを移して持ち出すことによって、商品の側で在庫確認の入力ができ、持ち帰ってパソコンへ在庫確認データを一括取込(一括棚卸)することができます。

○パソコンに接続するバーコードリーダーは、USBキーボード入力タイプを使用してください。(※RS-232Cタイプは利用できません。) また、JANコード(JAN13)とCode39の読み取りに対応したものをお選びください。

○初期インストール時には、データの設定方法を解りやすくするために、デモデータがセットされていますので、動作検証にご利用ください。

○本運用開始時は、システム設定の「本運用直前クリア(デモデータの全消去)」を実行してください。

○ライセンス登録をされるまでは、体験版モードでのご利用となります。体験版モード時は、システムを30回まで起動することが出来ます。

○本システムの最新ドキュメント・活用方法・その他については、http://agrimo.jp/wp/?page_id=6773 で公開していますのでご覧ください。

○弊社ホームページ(<http://agrimo.jp>)では、最新のシステムに関する情報等を提供して参りますので、そちらの方もご確認いただければ幸いです。

2014年6月

アグリモ

1-1. 商品在庫管理

1. メインメニューの「商品在庫管理」をクリックします。
2. 商品在庫管理のサブメニューが表示されます。



【サブメニュー】

- ・商品在庫データの登録 …… 商品および在庫情報の登録を行います。
- ・商品の入荷 …… バーコードリーダーを利用して商品の入荷処理を行います。
- ・商品の出荷 …… バーコードリーダーを利用して商品の出荷処理を行います。
- ・商品の棚卸 …… バーコードリーダーを利用して商品の棚卸処理を行います。また、Android 端末からの在庫確認データを取り込んで商品の棚卸処理を行います。

1-2. 印刷

1. メインメニューの「印刷」をクリックします。
2. 印刷のサブメニューが表示されます。



【サブメニュー】

- ・棚卸在庫リストの印刷 …… 棚卸在庫リストの印刷を行います。
- ・過剰在庫リストの印刷 …… 過剰在庫リストの印刷を行います。
- ・滞留在庫リストの印刷 …… 滞留在庫リストの印刷を行います。
- ・バーコードの印刷 …… サーマルレシートプリンタからバーコードの印刷を行います。
- ・QRコードの印刷 …… サーマルレシートプリンタからQRコードの印刷を行います。
- ・バーコード一覧表の印刷 …… バーコード一覧表の印刷を行います。

1-3. データ入出力

1. メインメニューの「データ入出力」をクリックします。
2. データ入出力のサブメニューが表示されます。



【サブメニュー】

- ・商品在庫データのCSV出力 …… 商品在庫データのCSV出力を行います。
- ・商品在庫データのCSV入力 …… 商品在庫データのCSV入力を行います。
- ・Android 端末向けデータの出力 …… 共有フォルダへ Android 端末向け商品在庫データを出力します。

1-4. システム設定

1. メインメニューの「システム設定」をクリックします。
2. システム設定のサブメニューが表示されます。



【サブメニュー】

- 共有フォルダの設定 …… Android 端末とのデータ連携に使用する共有フォルダの設定を行います。
- コード名称の設定 …… 棚卸管理システムで使用する名称(グループ名、荷姿など)の設定を行います。
- レシートプリンタの設定 …… QRコードやバーコードを出力するレシートプリンタの設定を行います。
- バージョン情報 …… 棚卸管理システムのバージョンを確認します。
- ライセンス登録 …… ライセンスコードを登録します。
- 棚卸直前クリア(前回棚卸データの全消去) …… 棚卸直前のデータクリアを行います。
- 本運用直前クリア(デモデータを全消去) …… 本運用直前のデータクリアを行います。

1-5. 終了

1. メインメニューの「終了」をクリックします。
2. 「はい」をクリックします。



3. 棚卸管理システムが終了します。

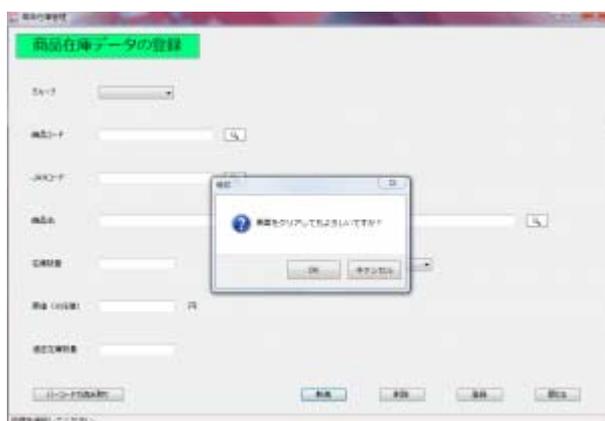
2-1. 商品在庫データの登録

商品在庫情報の登録、変更、確認などを行います。

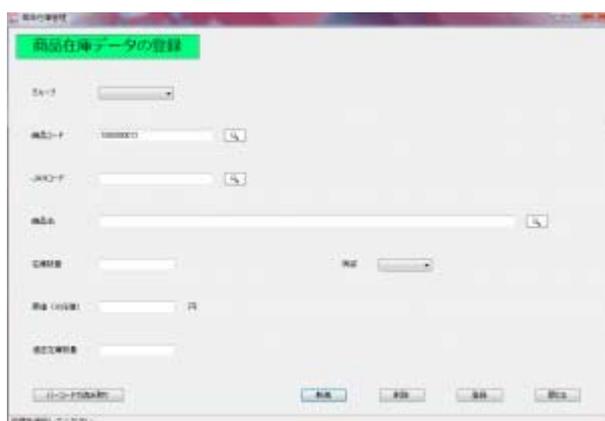
1. 商品在庫管理の「商品在庫データの登録」をクリックします。



2. 「新規」をクリックします。



3. 「OK」をクリックします。(商品コードが自動採番されます。手動で変更できます。)

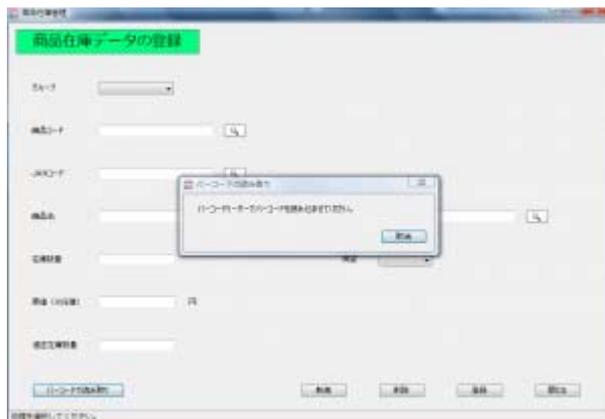


4. グループ、JANコード、商品名、在庫数量、荷姿、原価(任意)、適正在庫数量を入力し、「登録」をクリックします。



【バーコードリーダーを用いる操作】

1. 「バーコードで読み取り」をクリックします。



2. バーコードリーダーで商品についているJANコードを読み取ります。



3. 読み取った商品の情報が画面に表示されます。

【商品を検索する操作】

1. 商品コード、JANコード、商品名のいずれかの入力欄に検索したいキーワードを入力し、右横の虫眼鏡アイコンをクリックします。

2. 「商品の検索」画面が表示されます。検索した商品を一覧からクリックして、「選択」をクリックします。

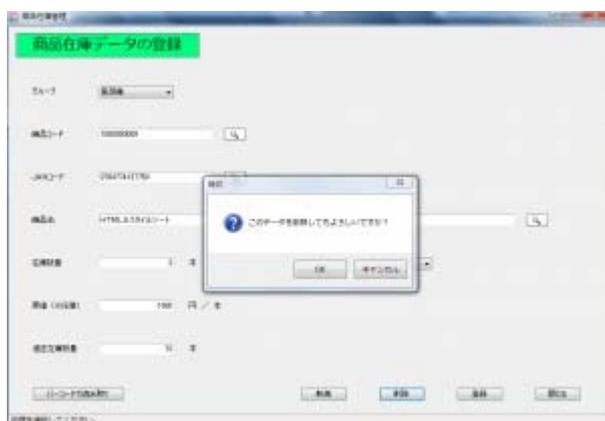
3. 該当する商品の情報が画面に表示されます。

【商品を削除する操作】

1. 商品を検索して画面に内容を表示します。



2. 「削除」をクリックします。



3. 「OK」をクリックします。



2-2. 商品の入荷

バーコードリーダーを用いて、商品の入荷処理を行います。

1. 商品在庫管理の「商品の入荷」をクリックします。

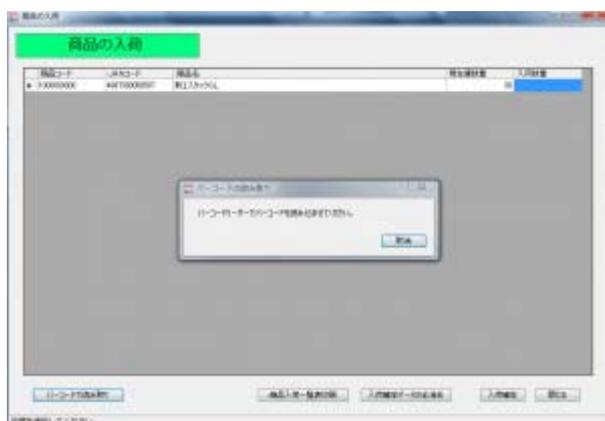


2. 「バーコードで読み取り」をクリックします。

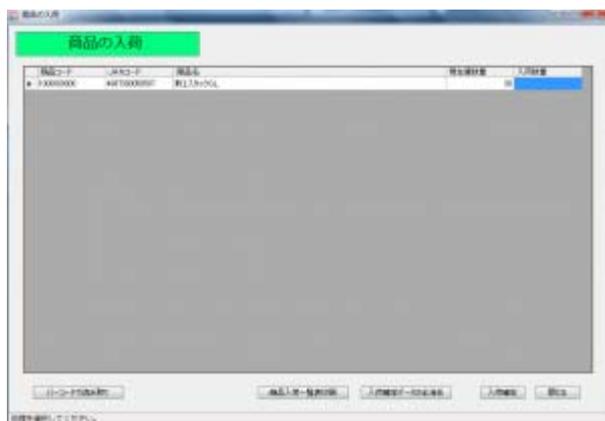


3. バーコードリーダーで商品に付いているJANコードを読み取らせます。

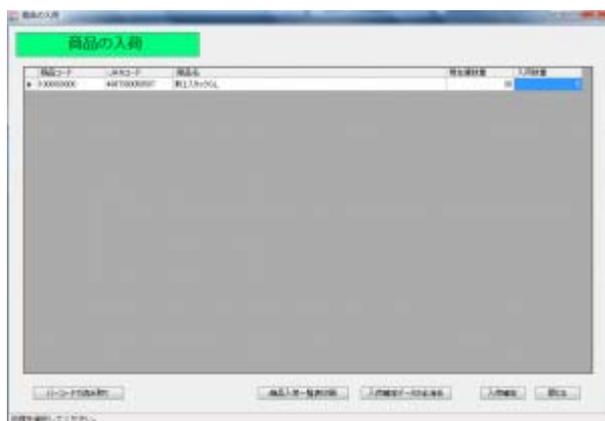
4. 読み取った商品が画面の一覧に追加されます。(連続して複数の商品を読み取ることが可能です。)



5. 読み取りが終わったら、「取消」をクリックします。



6. 一覧の「入荷数量」をクリックして、入荷した数量を入力し、Enter キーを押下します。

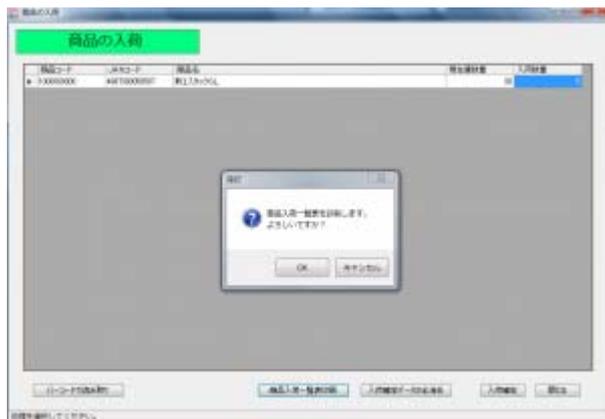


7. 「入荷確定」をクリックします。



【商品入荷一覧表を印刷する操作】

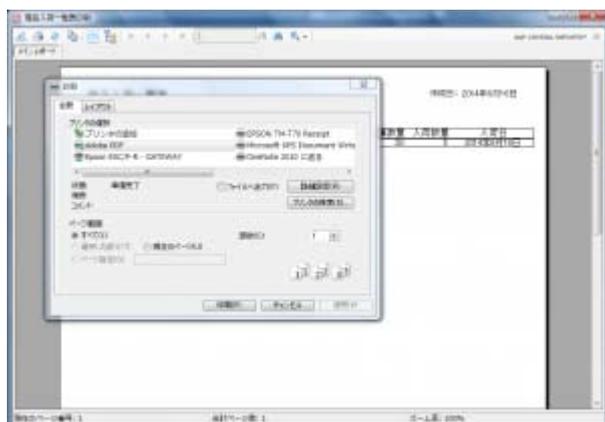
1. 「商品入荷一覧表印刷」をクリックします。



2. 印刷プレビュー画面が開いたら、左上のプリンターアイコンをクリックします。

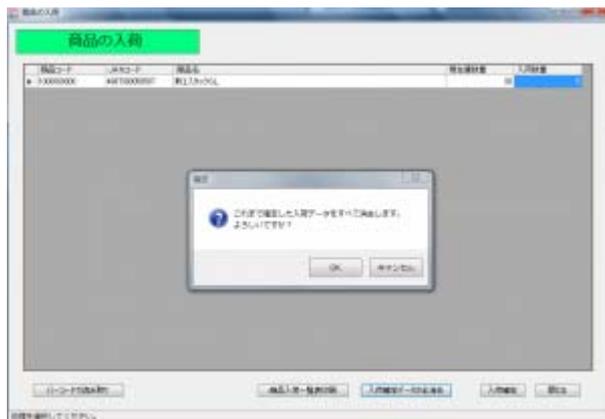


3. 「印刷」をクリックします。



【入荷確定データをすべて消去する操作】

1. 「入荷確定データ全消去」をクリックします。



2. 「OK」をクリックします。



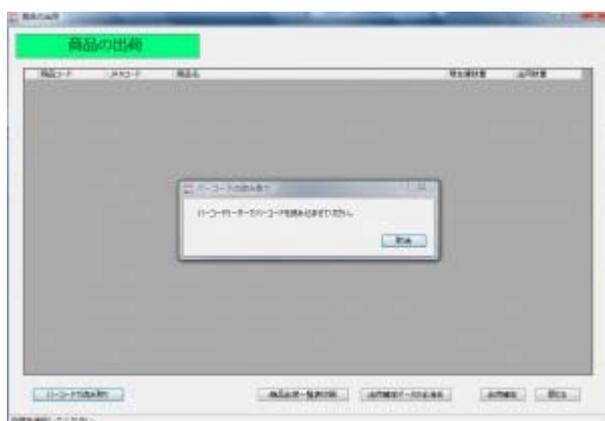
2-3. 商品の出荷

バーコードリーダーを用いて、商品の出荷処理を行います。

1. 商品在庫管理の「商品の出荷」をクリックします。

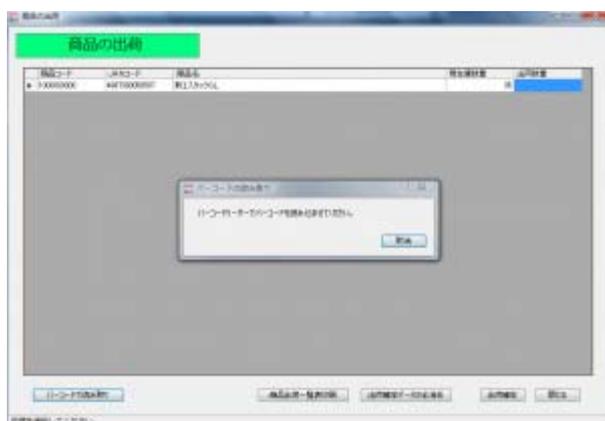


2. 「バーコードで読み取り」をクリックします。

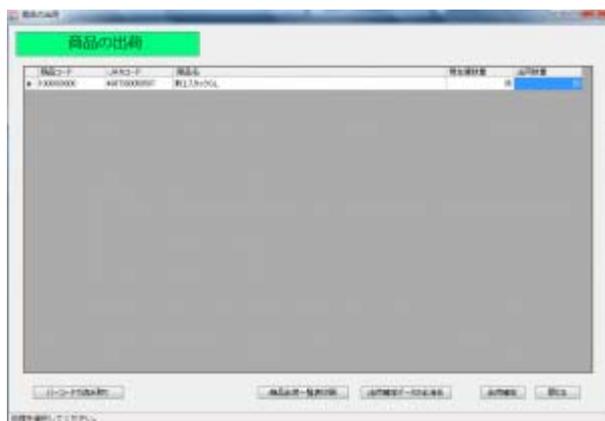


3. バーコードリーダーで商品に付いているJANコードを読み取らせます。

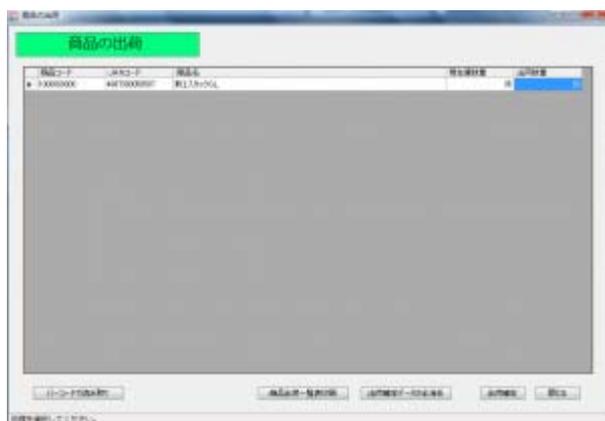
4. 読み取った商品が画面の一覧に追加されます。(連続して複数の商品を読み取ることが可能です。)



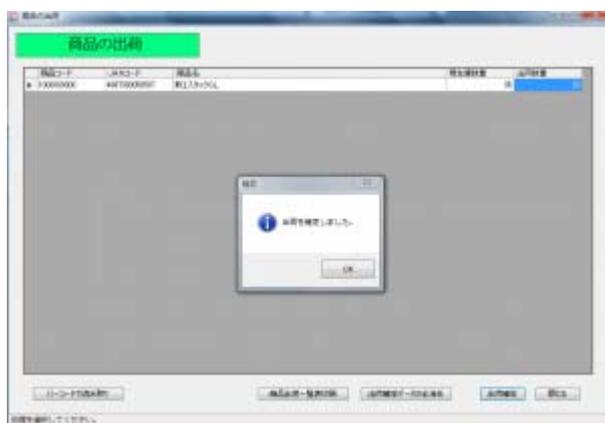
5. 読み取りが終わったら、「取消」をクリックします。



6. 一覧の「出荷数量」をクリックして、出荷した数量を入力し、Enter キーを押下します。

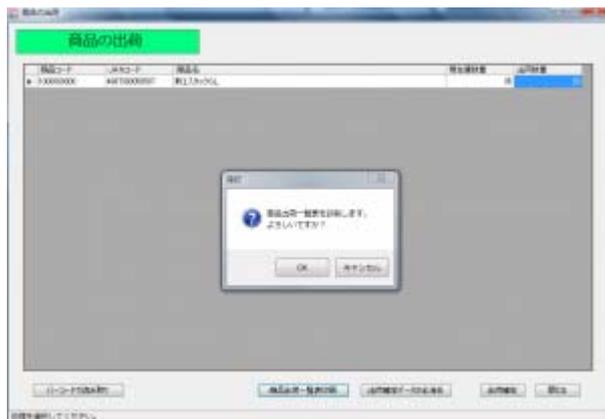


7. 「出荷確定」をクリックします。



【商品出荷一覧表を印刷する操作】

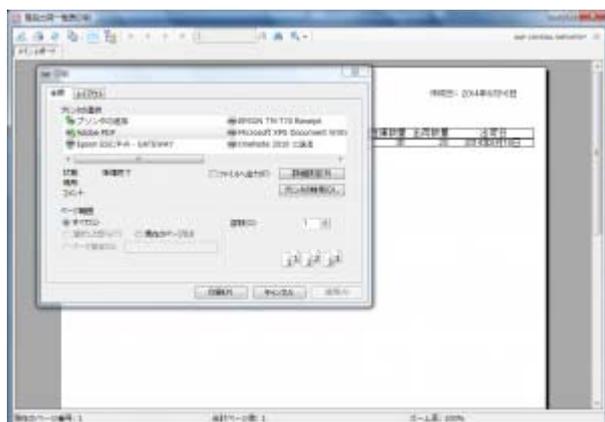
1. 「商品出荷一覧表印刷」をクリックします。



2. 印刷プレビュー画面が開いたら、左上のプリンターアイコンをクリックします。

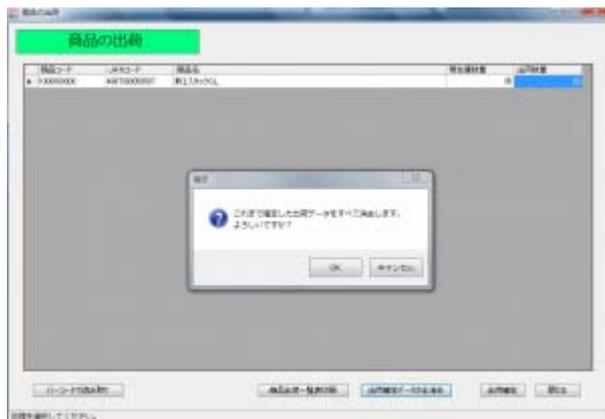


3. 「印刷」をクリックします。



【出荷確定データをすべて消去する操作】

1. 「出荷確定データ全消去」をクリックします。



2. 「OK」をクリックします。



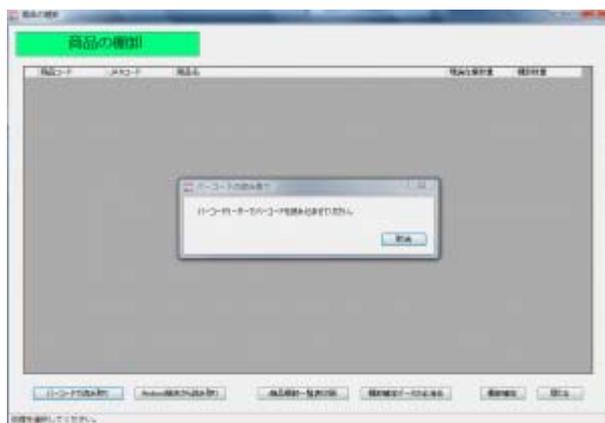
2-4. 商品の棚卸

バーコードリーダーを用いて、商品の棚卸処理を行います。また、Android 端末からの在庫確認データを取り込んで一括棚卸処理を行います。

1. 商品在庫管理の「商品の棚卸」をクリックします。

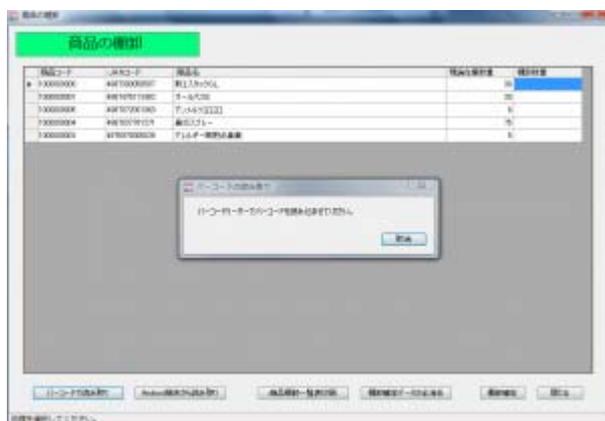


2. 「バーコードで読み取り」をクリックします。



3. バーコードリーダーで商品に付いているJANコードを読ませます。

4. 読み取った商品が画面の一覧に追加されます。(連続して複数の商品を読み取ることが可能です。)



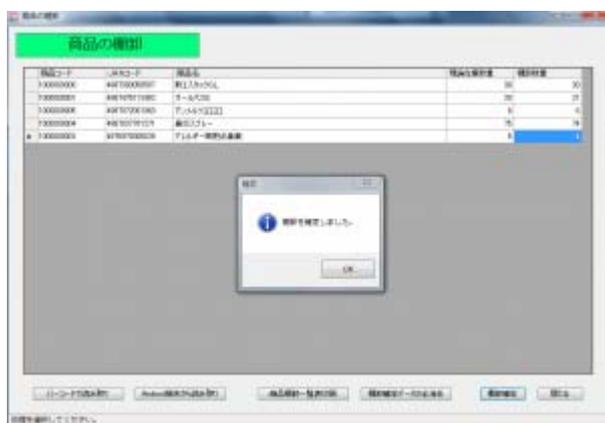
5. 読み取りが終わったら、「取消」をクリックします。



6. 一覧の「棚卸数量」をクリックして、棚卸した数量を入力し、Enter キーを押下します。

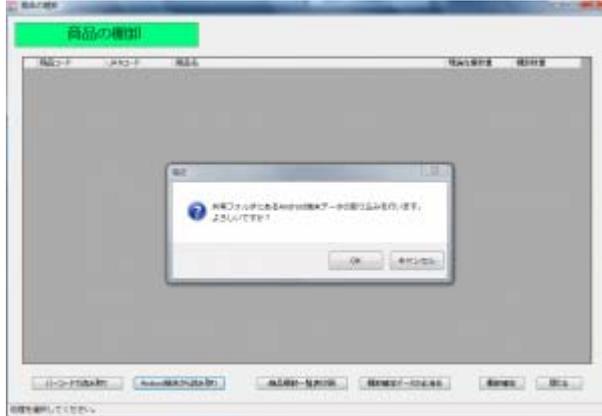


7. 「棚卸確定」をクリックします。

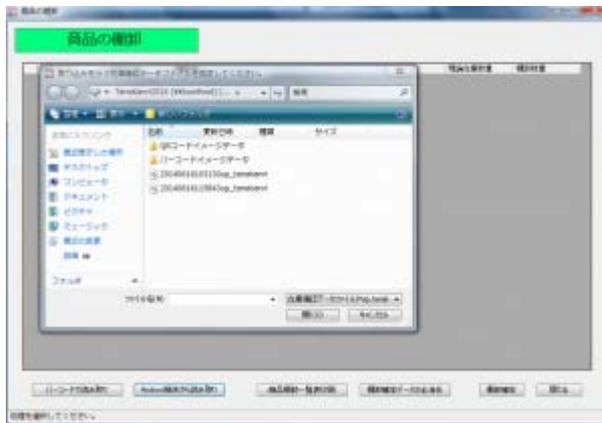


【Android 端末から在庫確認データを読み取る操作】

1. 「Android 端末から読み取り」をクリックします。



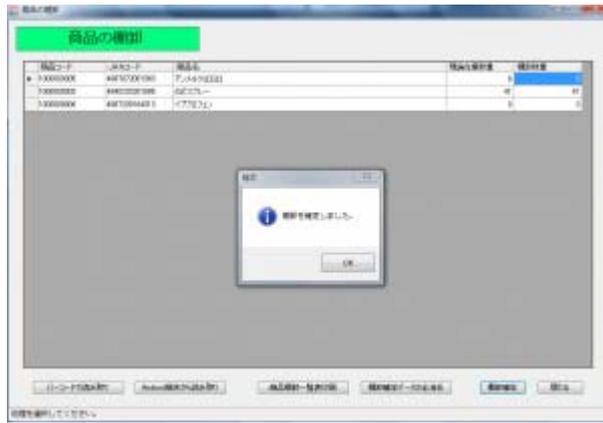
2. 「OK」をクリックします。



3. 取り込みを行う在庫確認データを指定します。(対象データは、*****up_tanakanri.db です。)

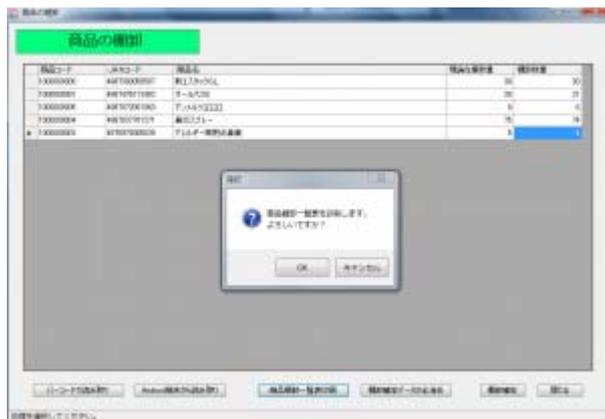


4. 取り込まれた内容で良ければ、「棚卸確定」をクリックします。



【商品棚卸一覧表を印刷する操作】

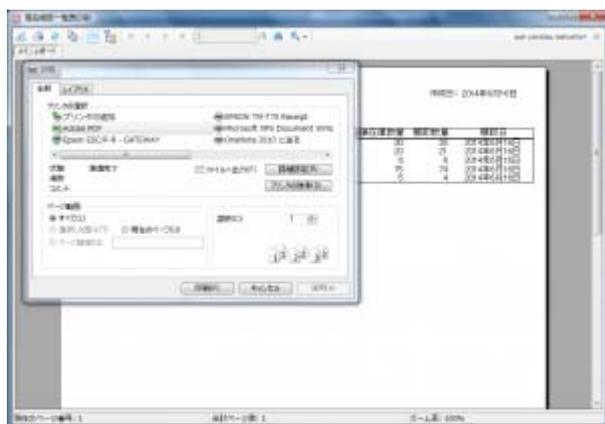
1. 「商品棚卸一覧表印刷」をクリックします。



2. 印刷プレビュー画面が開いたら、左上のプリンターアイコンをクリックします。

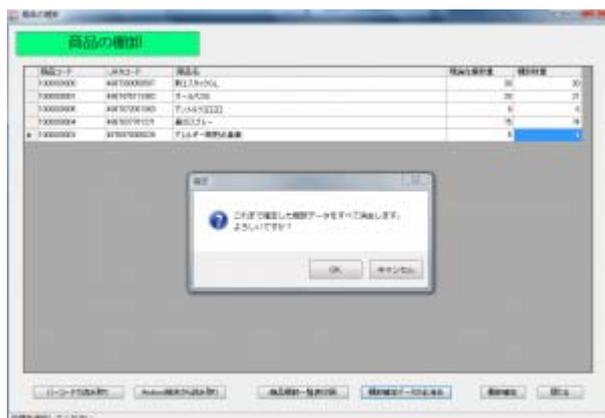


3. 「印刷」をクリックします。

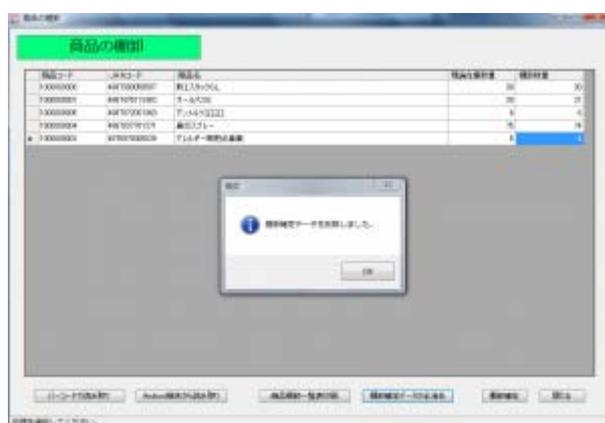


【棚卸確定データをすべて消去する操作】

1. 「棚卸確定データ全消去」をクリックします。



2. 「OK」をクリックします。



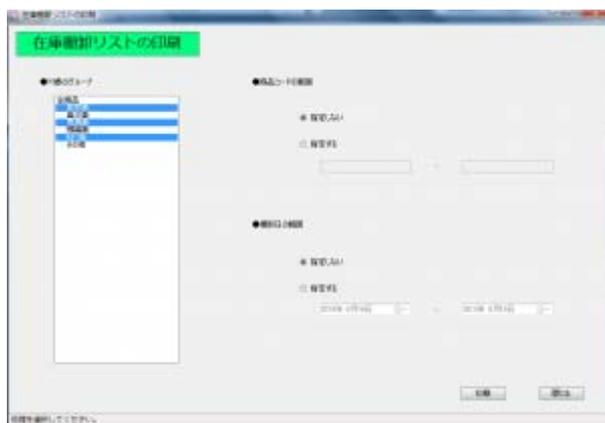
3-1. 在庫棚卸リストの印刷

現在の商品在庫棚卸情報をグループ別に集計してリストに出力します。また、商品の原価から在庫資産金額を算出して印字します。

1. 印刷の「在庫棚卸リストの印刷」をクリックします。



2. 対象グループを選択します。(Ctrl キーを押しながらクリックすると、複数選択できます。)



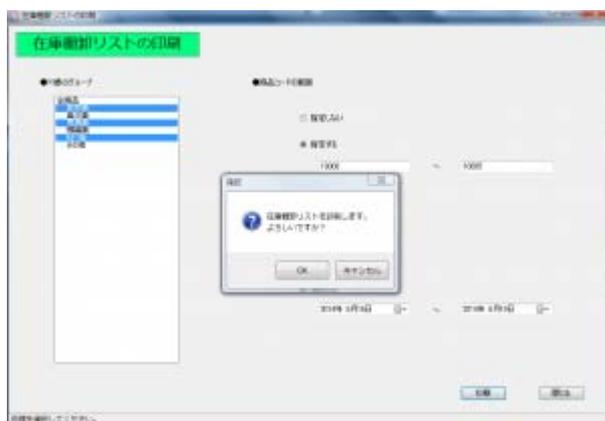
3. 商品コードの範囲を指定します。(指定しない場合は、「指定しない」にチェックを付けます。)



4. 棚卸日の範囲を指定します。(指定しない場合は、「指定しない」にチェックを付けます。)



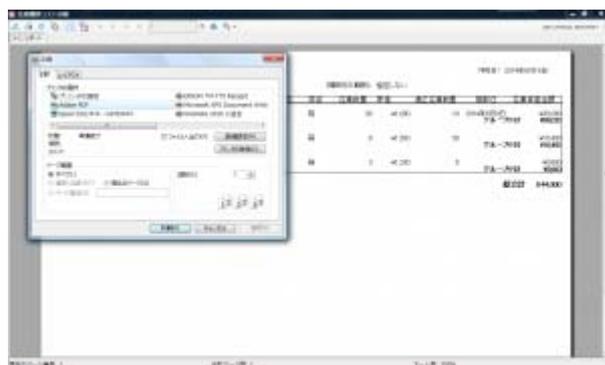
5. 「印刷」をクリックし、「OK」をクリックします。



6. 画面左上のプリンタアイコンをクリックします。



7. 「印刷」をクリックします。



3-2. 過剰在庫リストの印刷

在庫数量が適正在庫数量を一定割合上回っている場合、過剰在庫と判断し、リストに出力します。

1. 印刷の「過剰在庫リストの印刷」をクリックします。



2. 対象グループを選択します。(Ctrl キーを押しながらクリックすると、複数選択できます。)



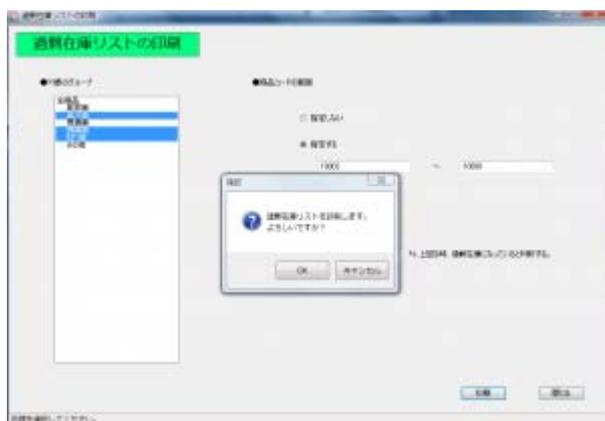
3. 商品コードの範囲を指定します。(指定しない場合は、「指定しない」にチェックを付けます。)



4. 過剰在庫と判断する基準値%を入力します。



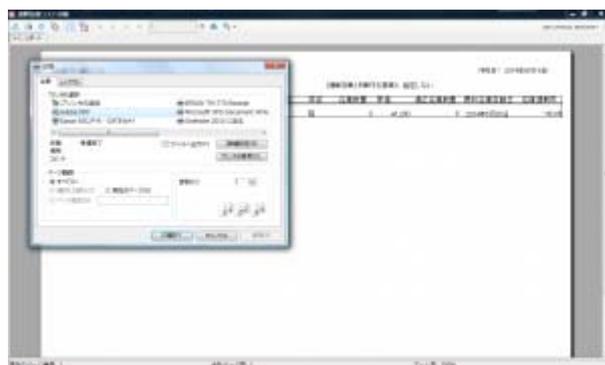
5. 「印刷」をクリックし、「OK」をクリックします。



6. 画面左上のプリンタアイコンをクリックします。



7. 「印刷」をクリックします。



3-3. 滞留在庫リストの印刷

入荷、出荷、棚卸で在庫の変動があった日から一定の基準日数を経過している商品を滞留在庫としてリストに出力します。

1. 印刷の「滞留在庫リストの印刷」をクリックします。



2. 対象グループを選択します。(Ctrl キーを押しながらクリックすると、複数選択できます。)



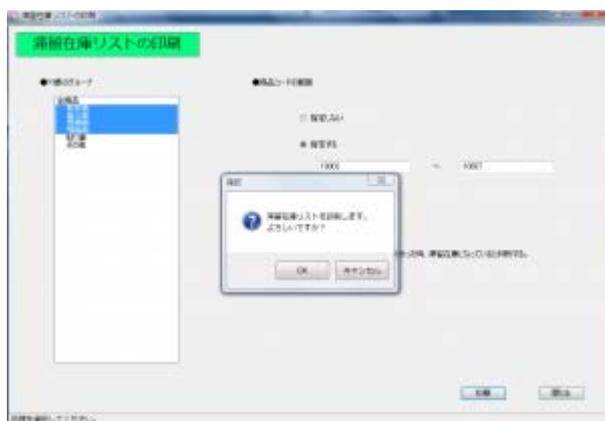
3. 商品コードの範囲を指定します。(指定しない場合は、「指定しない」にチェックを付けます。)



4. 滞留在庫と判断する基準日数を入力します。



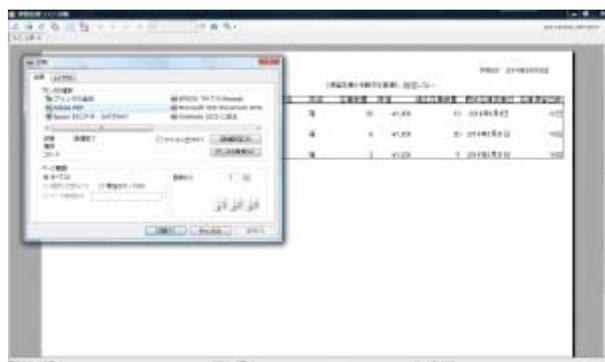
5. 「印刷」をクリックし、「OK」をクリックします。



6. 画面左上のプリンタアイコンをクリックします。



7. 「印刷」をクリックします。



3-4. バーコードの印刷

商品コードをバーコードにしてサーマルシートプリンタから印刷します。(※パソコンのバーコードリーダーで利用します。)

1. 印刷の「バーコードの印刷」をクリックします。



2. 対象グループを選択します。(Ctrl キーを押しながらクリックすると、複数選択できます。)



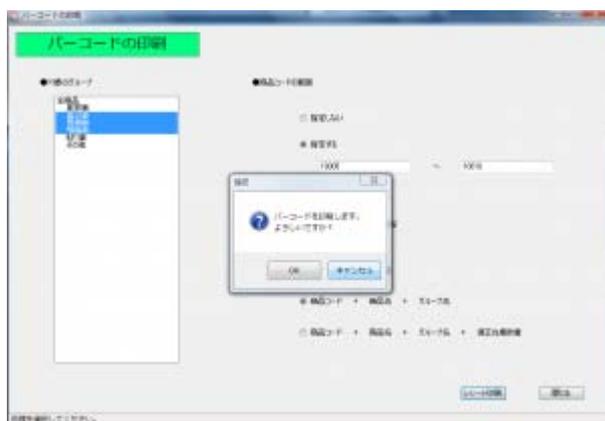
3. 商品コードの範囲を指定します。(指定しない場合は、「指定しない」にチェックを付けます。)



4. バーコードと一緒に印字する内容を指定します。



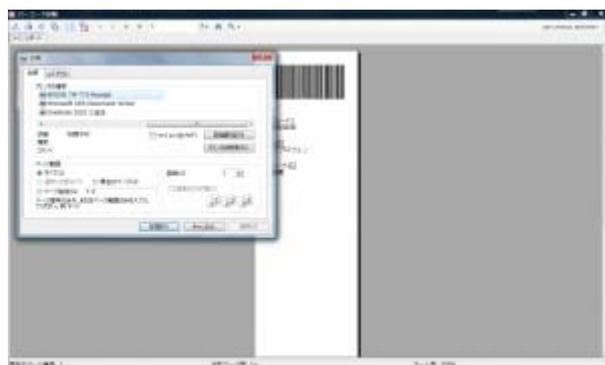
5. 「印刷」をクリックし、「OK」をクリックします。



6. 画面左上のプリンタアイコンをクリックします。



7. 「印刷」をクリックします。



3-5. QRコードの印刷

商品情報をQRコードに含めてサーマルレシートプリンタから印刷します。(※Android 端末のQRコードスキャナーアプリで利用します。)

1. 印刷の「QRコードの印刷」をクリックします。



2. 対象グループを選択します。(Ctrl キーを押しながらクリックすると、複数選択できます。)



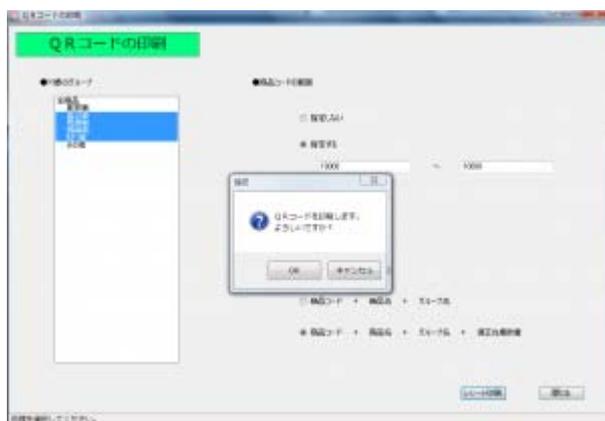
3. 商品コードの範囲を指定します。(指定しない場合は、「指定しない」にチェックを付けます。)



4. QRコードと一緒に印字する内容を指定します。



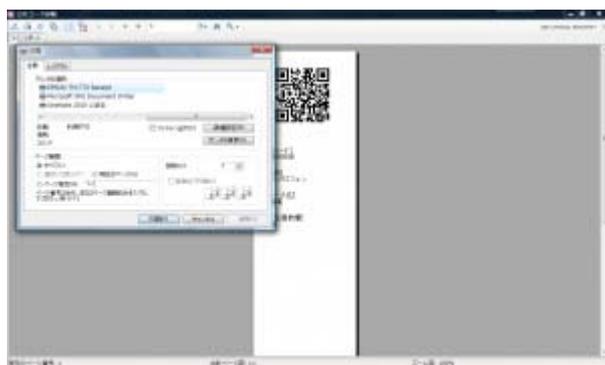
5. 「印刷」をクリックし、「OK」をクリックします。



6. 画面左上のプリンタアイコンをクリックします。



7. 「印刷」をクリックします。



3-6. バーコード一覧表の印刷

商品コードのバーコード一覧表を標準プリンタへ印刷します。

1. 印刷の「バーコード一覧表の印刷」をクリックします。



2. 対象グループを選択します。(Ctrl キーを押しながらクリックすると、複数選択できます。)



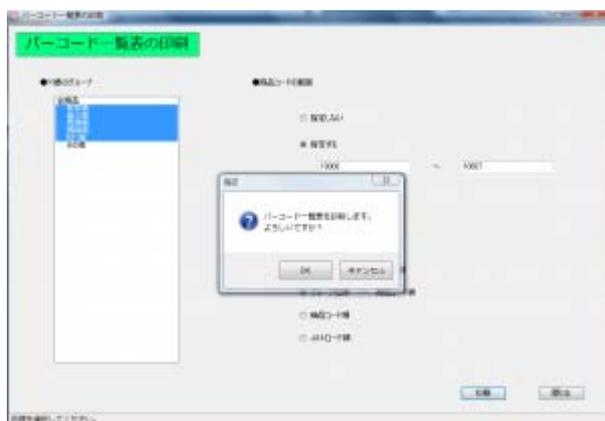
3. 商品コードの範囲を指定します。(指定しない場合は、「指定しない」にチェックを付けます。)



4. バーコード(商品コード)の印字順序を指定します。



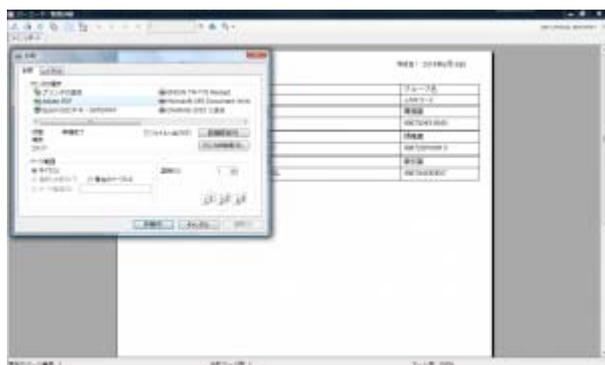
5. 「印刷」をクリックし、「OK」をクリックします。



6. 画面左上のプリンタアイコンをクリックします。



7. 「印刷」をクリックします。



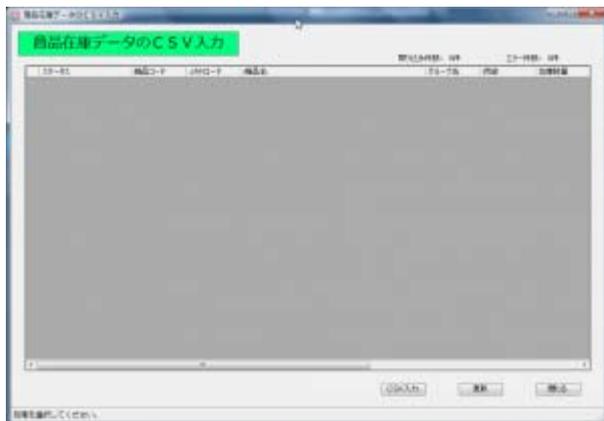
4-1. 商品在庫データの入力

商品在庫データをCSVファイルから取り込みます。

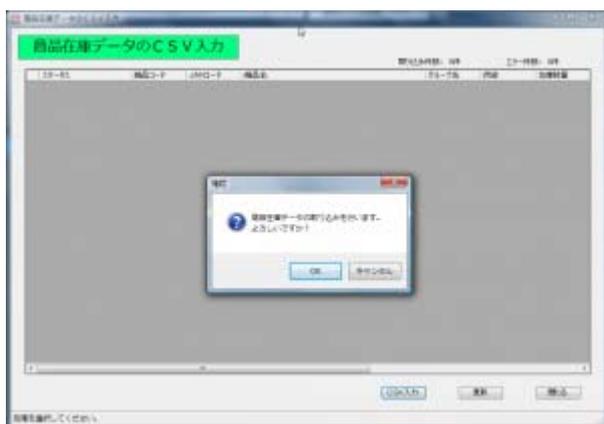
1. データ入出力の「商品在庫データの入力」をクリックします。



2. 「CSV入力」をクリックします。



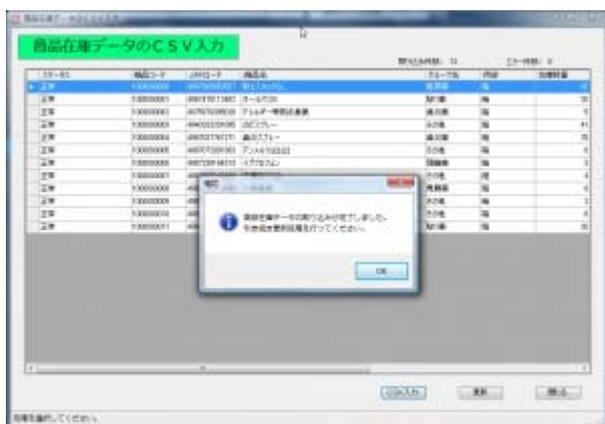
3. 「OK」をクリックします。



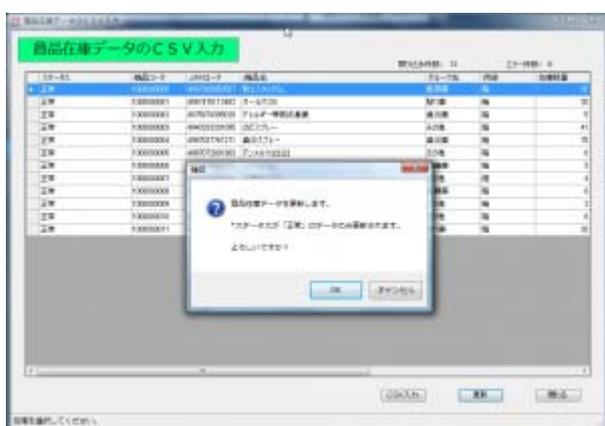
4. 取り込むCSVファイルを指定して、「開く」をクリックします。



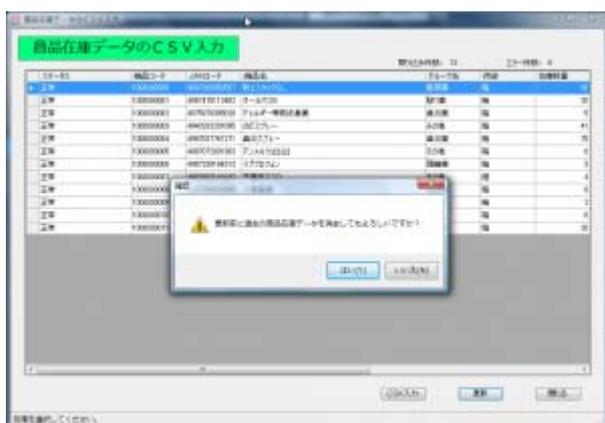
5. 取り込みが完了したら、「OK」をクリックします。仮取り込みの内容が一覧表示されます。



6. 引き続き、「更新」をクリックし、「OK」をクリックします。



7. 商品在庫データを消去してから取り込む場合は「はい」、上書きで取り込む場合は「いいえ」をクリックします。



8. 更新が完了したら、「OK」をクリックします。



4-2. 商品在庫データの出力

商品在庫データをCSVファイルに出力します。

1. システム設定の「バージョン情報」をクリックします。



2. 対象グループを選択します。(Ctrl キーを押しながらクリックすると、複数選択できます。)



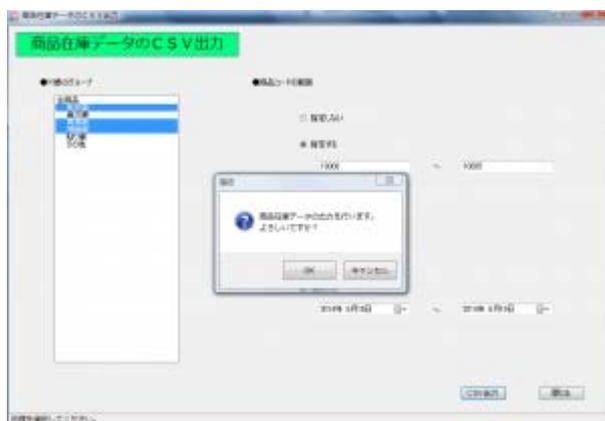
3. 商品コードの範囲を指定します。(指定しない場合は、「指定しない」にチェックを付けます。)



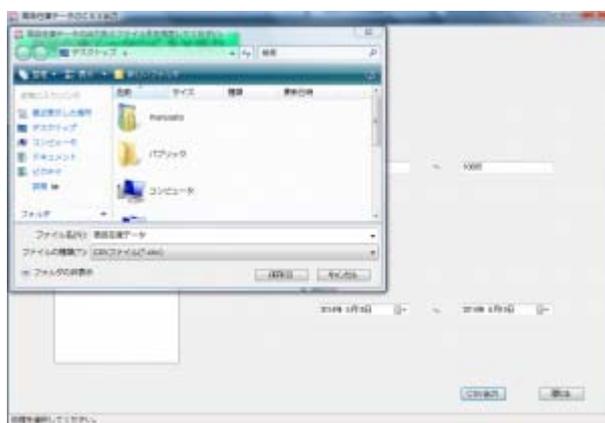
4. 棚卸日の範囲を指定します。(指定しない場合は、「指定しない」にチェックを付けます。)



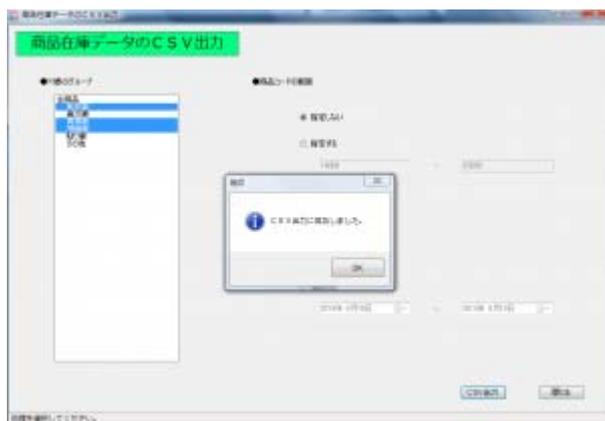
5. 「CSV出力」をクリックし、「OK」をクリックします。



6. 出力先とファイル名を入力し、「保存」をクリックします。



7. 商品在庫データCSVファイルが出力されます。



4-3. Android 端末向けデータの出力

Android 端末で在庫情報の確認作業をする前にパソコンが持っている最新の在庫情報を共有フォルダ内へ出力します。

1. データ入出力の「Android 端末向けデータの出力」をクリックします。



2. 「OK」をクリックします。



3. 共有フォルダ内へ Android 端末向け最新の在庫情報データが出力されます。
4. Android 端末側で「最新の在庫情報のダウンロード」を実行します。

5-1. 共有フォルダの設定

Android 端末とデータの連携をするための共有フォルダの設定をします。

1. システム設定の「共有フォルダの設定」をクリックします。



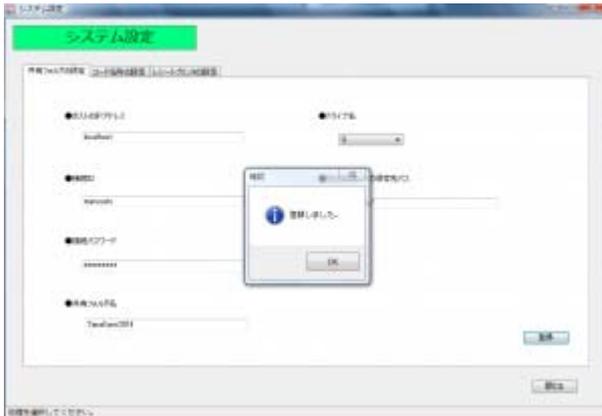
2. 下画面のように設定を入力します。



【設定項目】

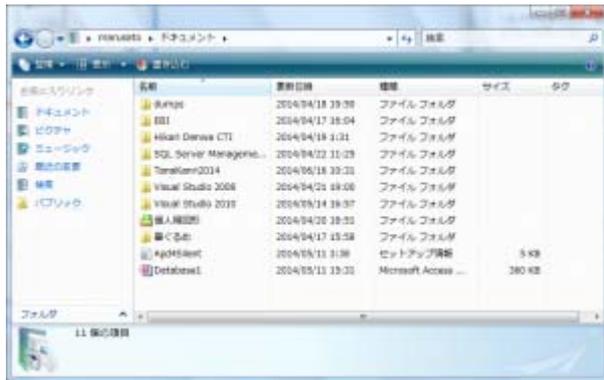
- ホストIPアドレス …… 共有フォルダを提供しているパソコンのIPアドレス
- 接続ID …… 共有フォルダへ接続するためのID(ユーザ名)
- 接続パスワード …… 共有フォルダへ接続するためのパスワード
- 共有フォルダ名 …… 共有フォルダの名前
- ドライブ名 …… 共有フォルダへのアクセス時に割り当てるドライブ名
- SDメモリアカードの保存先パス …… Android 端末のSDメモリアカード内の保存先フォルダ

3. 「登録」をクリックし、「OK」をクリックします。

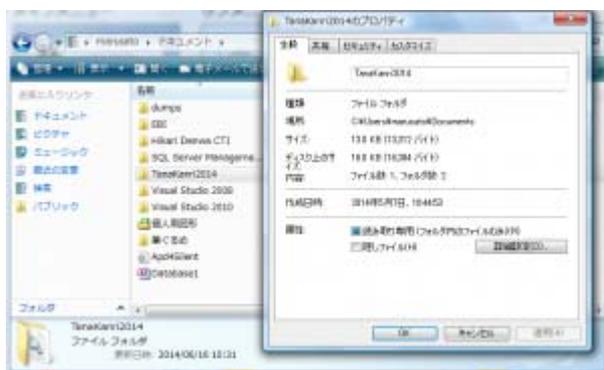


【ホストパソコンの共有フォルダ作成は、次の手順で行います。】

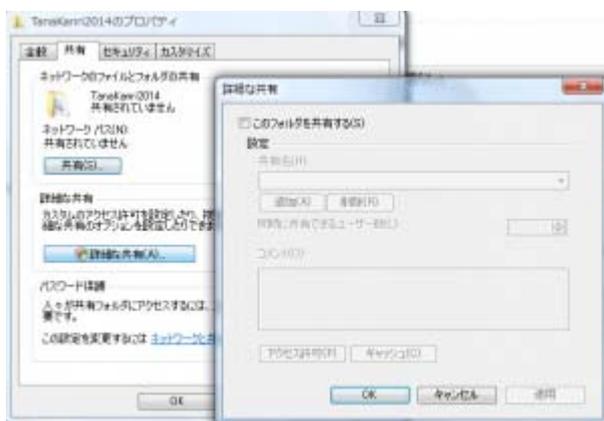
1. 棚卸管理システムをインストールしたパソコンの「ドキュメント」フォルダを開きます。



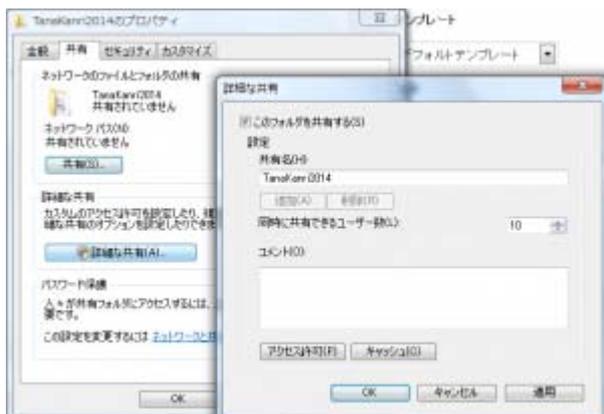
2. 「TanaKanri2014」という名前のフォルダが作成されているので、このフォルダを右クリックし、プロパティを開きます。



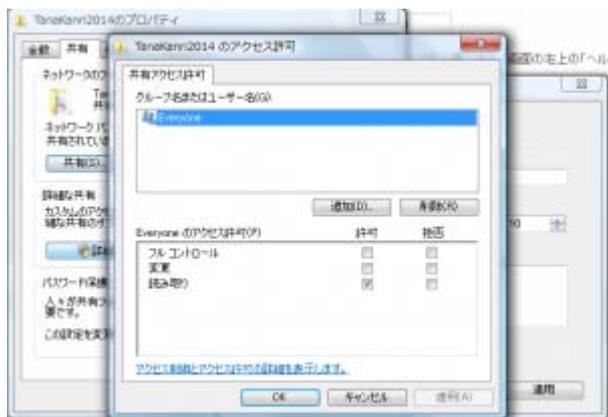
3. プロパティの「共有」タブをクリックし、「詳細な共有」をクリックします。



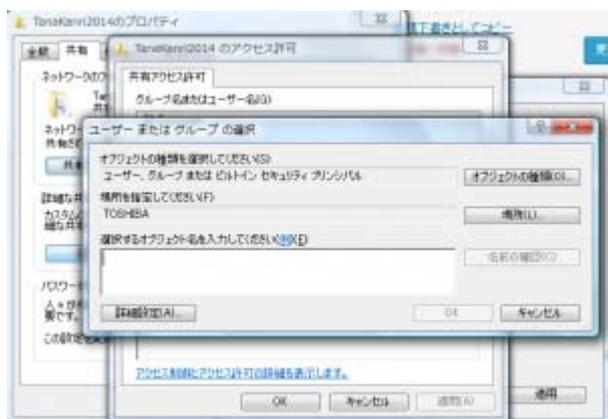
4. 「このフォルダを共有する」にチェックを付けます。



5. 「アクセス許可」をクリックします。



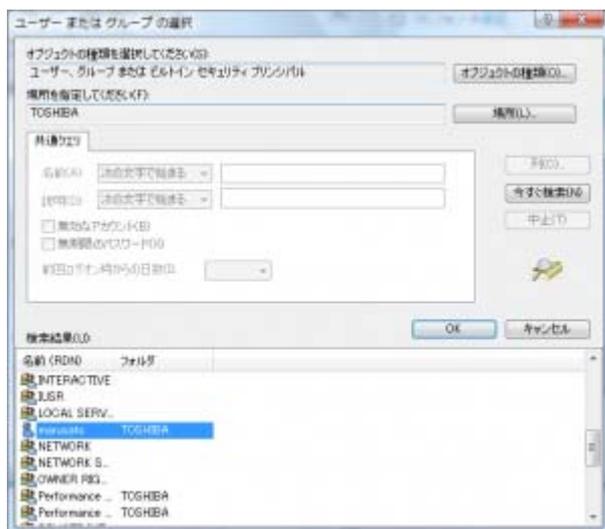
6. 「追加」をクリックします。



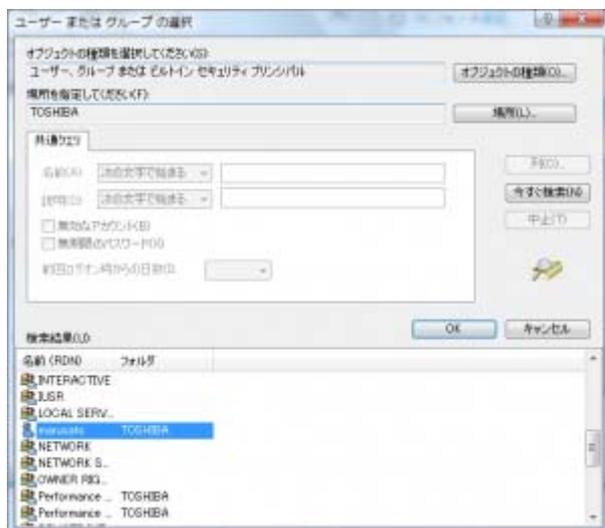
7. 「詳細設定」をクリックします。



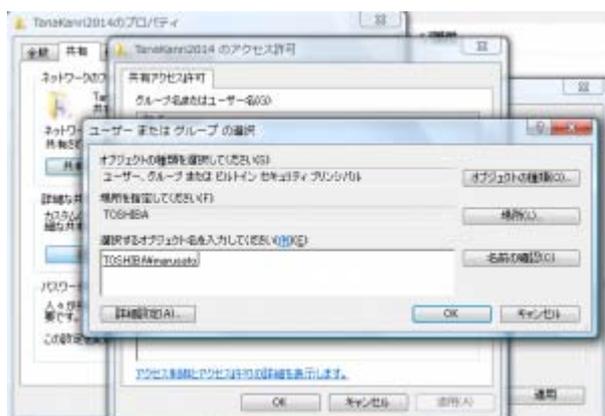
8. 「今すぐ検索」をクリックします。



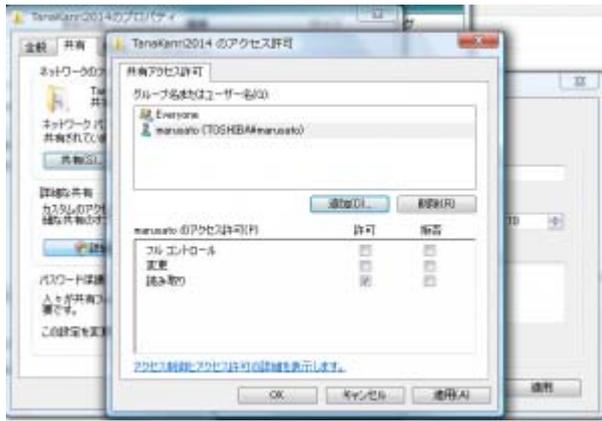
9. ローカルユーザー (共有フォルダにアクセスできるユーザー) を選択します。



10. 「OK」をクリックします。



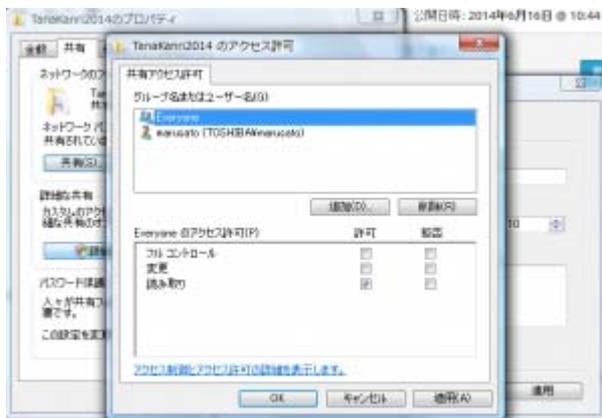
11. 「OK」をクリックします。



12. 指定したローカルユーザーアクセス許可を「フルコントロール」にします。



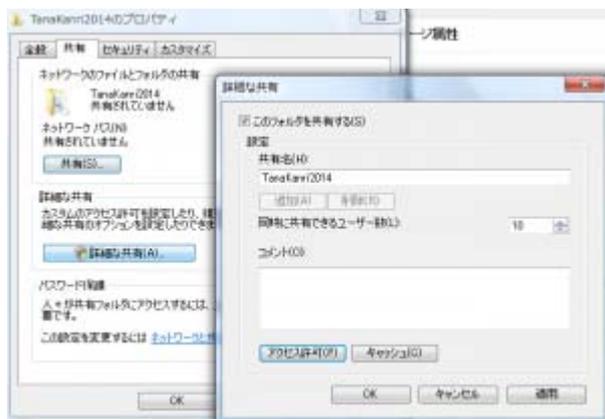
13. 「Everyone」を選択し、「削除」をクリックします。



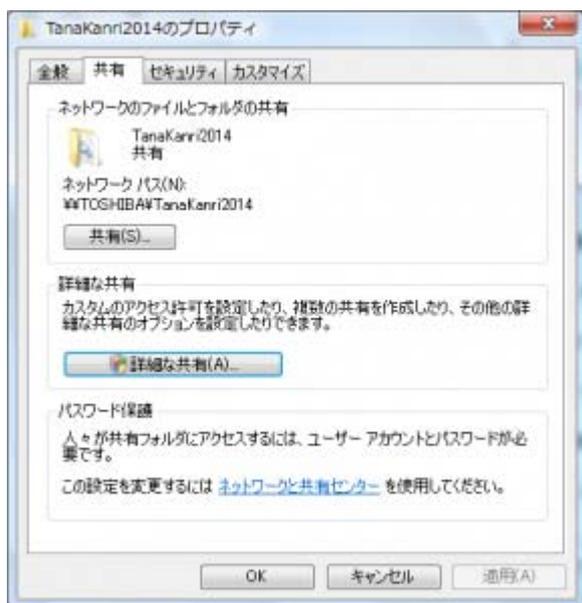
14. 「OK」をクリックします。



15. 「OK」をクリックします。



16. 「OK」をクリックします。



5-2. コード名称の設定

コード名称の設定を行うことで、グループや荷姿を追加することができます。

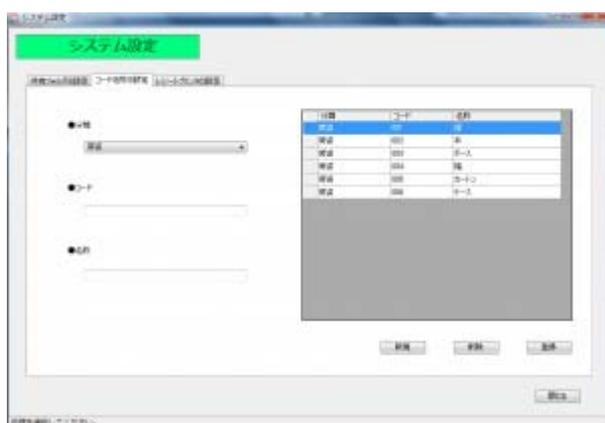
1. システム設定の「コード名称の設定」をクリックします。



2. 「新規」をクリックします。



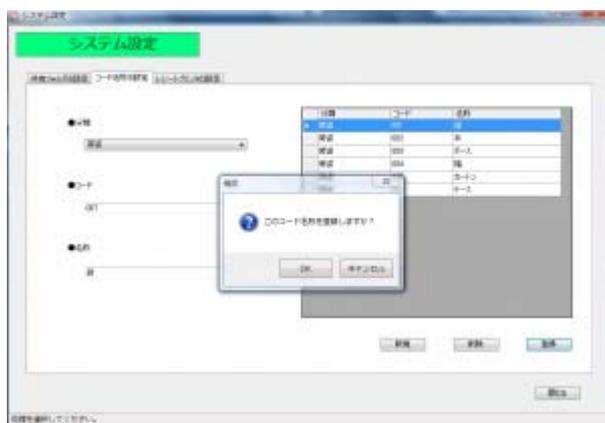
3. 「分類」を選択します。



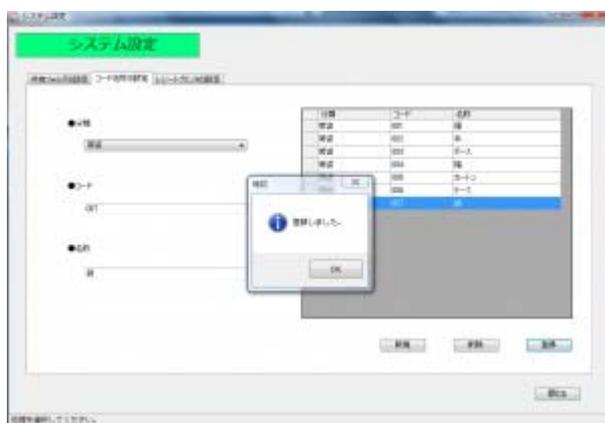
4. コード、名称を入力し、「登録」をクリックします。



5. 「OK」をクリックします。

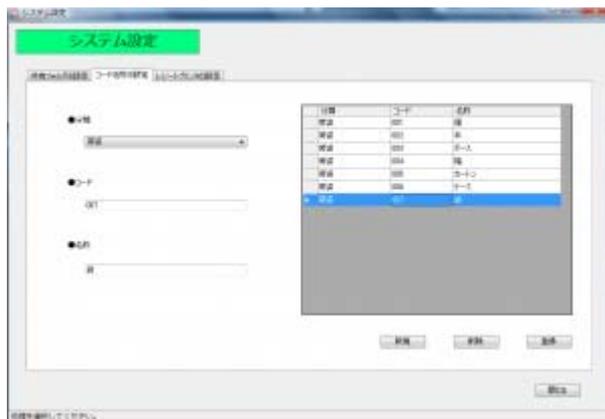


6. 「OK」をクリックします。

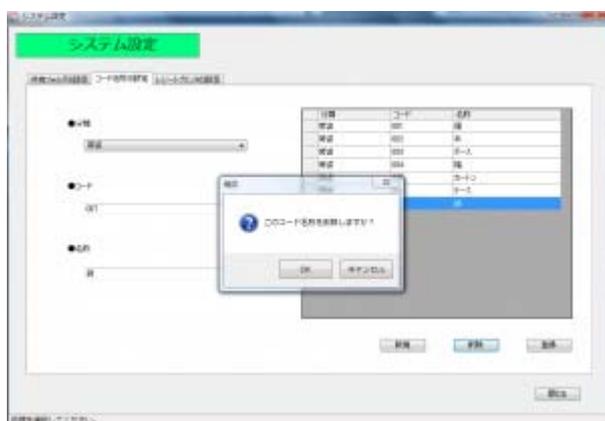


【コード名称を削除する時は、次の手順で行います。】

1. 一覧の中から、削除対象をクリックして選択します。



2. 「削除」をクリックします。



3. 「OK」をクリックします。



5-3. レシートプリンタの設定

使用するサーマルレシートプリンタの情報を選択します。

1. システム設定の「レシートプリンタの設定」をクリックします。



2. 「レシートプリンタ」、「用紙幅」を選択します。



3. 「登録」をクリックします。



5-4. バージョン情報

棚卸管理システムのバージョンを確認します。

1. システム設定の「バージョン情報」をクリックします。



2. バージョン情報ダイアログが表示されます。



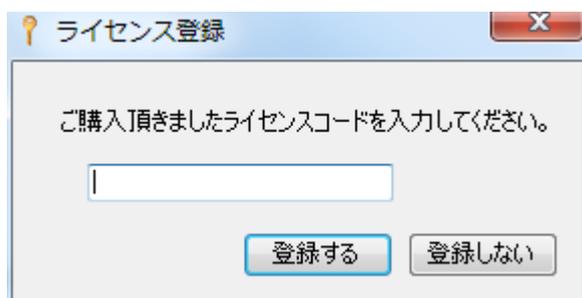
5-5. ライセンス登録

棚卸管理システムのライセンスコードを登録します。

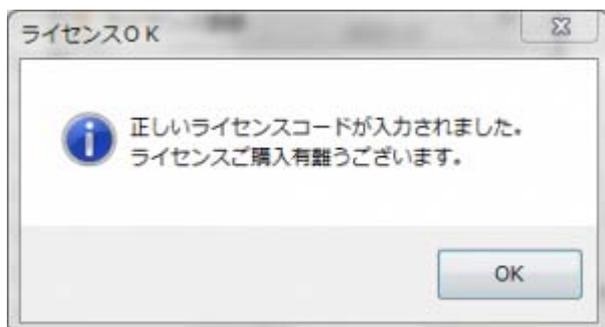
1. システム設定の「ライセンス登録」をクリックします。



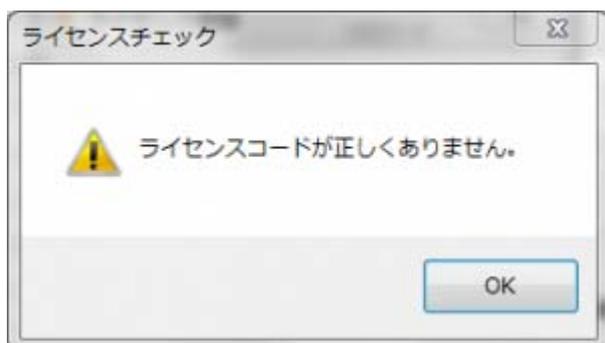
2. 下画面の入力欄にベクターで購入したライセンスコードを入力し、「登録する」をクリックします。



3. 正しいライセンスコードが入力された場合は、以下メッセージが表示されます。



4. 入力したライセンスコードが間違っている場合は、以下メッセージが表示されます。



5-6. 棚卸直前クリア(前回棚卸データの全消去)

棚卸処理を行う前に前回の棚卸結果データを削除して準備を行います。

※この処理を行っても、商品マスタやコード名称設定の内容は残ります。

1. システム設定の「棚卸直前クリア(前回棚卸データの全消去)」をクリックします。



2. 「はい」をクリックします。



3. 前回の棚卸データが消去されます。



5-7. 本運用直前クリア(デモデータの全消去)

本運用をする前にデモ用データを削除して準備を行います。

※この処理を行うと、商品マスタを含むすべてのデータが削除されます。

1. システム設定の「本運用直前クリア(デモデータの全消去)」をクリックします。



2. 「はい」をクリックします。



3. すべてのデータが消去されます。



4. 実行後は、棚卸管理システムを再起動してください。

6. 共有フォルダに置かれるデータについて

Android 端末とのデータ連携のための共有フォルダには、次のファイルが置かれます。

1. データ入出力の「Android 端末向けデータの出力」を実行した時

最新の商品在庫データが入った DB ファイル (tanakanri.db) が置かれます。

2. Android 端末で「在庫確認データのアップロード」を実行した時

在庫確認データが入った DB ファイル (*****up_tanakanri.db) が置かれます。

<※*****は、日付と時間を表す14ケタの数字>

3. Android 端末で「在庫棚卸リストの印刷要求」を実行した時

印刷指示ファイル (***** tana_print_youkyu.txt) が置かれます。

<※*****は、日付と時間を表す14ケタの数字>

7. EPSON サーマルレシートプリンタドライバ設定

1. EPSON 以下のホームページからサーマルレシートプリンタ用ドライバをダウンロードし、インストールを行います。

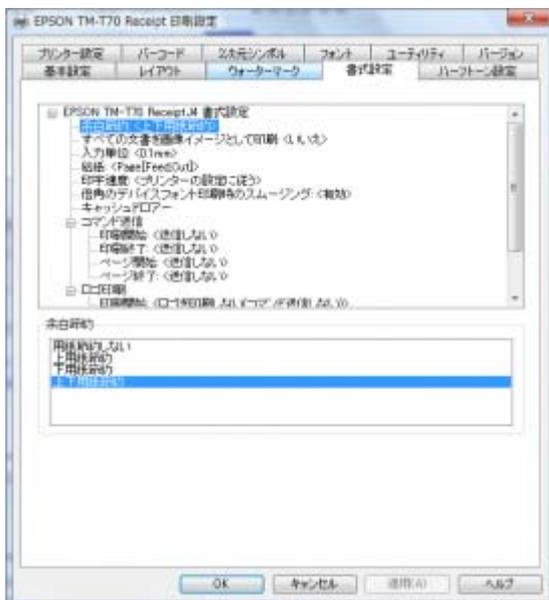
<http://partner.epson.jp/support/details/contents090/>



※現在の最新は、EPSON Advanced Printer Driver Ver.4.55dJ です。
※ドライバのインストール手順などは EPSON のサイトでご確認ください。

2. プリンタドライバの印刷設定は次のようにします。

a) 書式設定 - 余白節約 ⇒ 「上下用紙節約」を選択します。



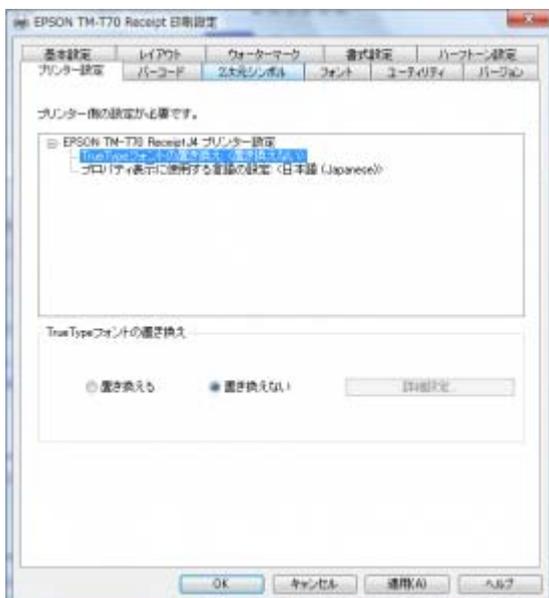
b) 書式設定 - すべての文書を画像イメージとして印刷 ⇒ 「はい」を選択します。



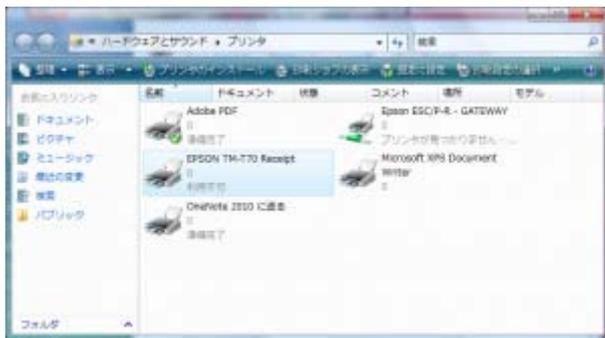
c) 書式設定 - 給紙 ⇒ 「Page [Feed,Cut]」を選択します。



d) プリンター設定 - TrueType フォントの置き換え ⇒ 「置き換えない」を選択します。



e) プリンタ名は、下図のように「EPSON TM-」の名前になっていることが必須です。



※上記以外の設定などは、インストール直後の状態にしておいてください。